

(有)猿払村畜産振興公社

【猿払村】

はじまりは？

猿払村の酪農業の振興、乳製品等消費拡大に向けた啓蒙、宣伝及び品質の高い乳製品を提供することを目的に、平成2年に東宗谷農協と村の共同出資により設立しました。

さるふつ牛乳、アイスクリーム、バターの製造販売と加工体験実習できる体験型PR施設「牛乳(ちち)と肉の館」において、平成4年より営業を開始しました。



「猿払村畜産振興公社」施設

おもな活動



肉製品加工体験の様子

地元の高品質な生乳で作った乳製品の開発・製造・販売と乳・肉製品の体験実習の二本柱で村の基幹産業である酪農業の発展・PRや地域住民の交流の場として、地場産業の発展と地域活性化に取り組んでいます。

平成20年から村内の保育所及び小中学校の給食に当公社で製造している「さるふつ牛乳」を提供し、食育に繋げています。

加工実習体験は、体験型PR施設「牛乳と肉の館」において、地域の婦人が中心に肉製品(ソーセージ、ベーコン)などを作っており、年間を通じて利用され好評を得ています。

ここが自慢

【乳製品及び加工体験を通じた食育と交流】

体験型PR施設「牛乳と肉の館」において、「さるふつ牛乳」「さるふつバター」「さるふつアイス」といった地元産原料に高付加価値をつけた地域ブランド商品として、製造・販売を行っている。

施設周辺には、道の駅「さるふつ公園」、観光ホテルなどの集客施設があり、観光客を始め交流人口が多く、酪農振興、消費拡大、品質の高い乳製品など、酪農地帯、生乳産地としてのPR効果が期待されています。



製造している乳製品

データ

■代表者:小尾 淳一／設立:1990年／会員:4名

■連絡先:宗谷郡猿払村浜鬼志別214-7 (道の駅「さるふつ公園」隣接)

■電話:01635-2-3288

■FAX:01635-2-3386